

tyo オーストリア文化フォーラム

生誕 250 周年記念コンサート

Piano Solo Concert with a Little Great Lecture

Beethoven との対話

ソナタ第20番ト長調 Op.49-2

創作主題による6つの変奏曲 へ長調 Op.34

ソナタ第8番ハ短調「悲愴」Op.13

～ 休憩 ～

バガテル第25番イ短調「エリーゼの為に」WoO 59

11の新バガテルより第1番ト短調 Op.119-1

11の新バガテルより第3番ニ長調 Op.119-3

11の新バガテルより第7番ハ長調 Op.119-7

ソナタ第32番ハ短調 Op.111



ピアノ独奏 **菱田啓子**



2020年12月5日(土)

開場 13:30 開演 14:00

横浜市栄区民文化センター **リスホール**

神奈川県横浜市栄区小菅ヶ谷 1-2-1 TEL: 045-896-2000
JR 根岸線本郷台駅より徒歩6分程度 アースプラザ棟続き
有料駐車場有 母子室あり

全自由席

ベアトーヴェン方式の入場料です。詳細は裏面をご覧ください。

前売券取扱所:  リスホール・  K子の音楽室・主催者・共催者・他

取扱所を随時掲載 ⇒ <http://grosshundi13.wixsite.com/cloudkeikomusicroom>

後援=オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム

主催・お問合せ =  NGO 世界の架け橋

共催 =  SYS 令和の寺子屋 E-mail

K子の音楽室までお問い合わせください
さい: hizanorieneko@yahoo.co.jp

hizanorieneko@yahoo.co.jp

ベートーヴェンのピアノソナタ

ベートーヴェンは、ピアノソナタ（奏鳴曲）を 32 曲作曲しました。その 32 曲はいずれもその時々でベートーヴェンそのものであって、現代を生きる私達の心情に響くメッセージでもあります。

有名なピアノソナタとして、第 8 番「悲愴」、第 14 番「月光」、第 17 番「テンペスト」、第 21 番「ワルドシュタイン」、第 23 番「熱情」、第 29 番「ハンマークラヴィーア」が一般的に挙げられます。しかし、他のソナタもそれぞれ個性的で、上記のソナタとは違った趣があります。また、第 30 番から 32 番の最後の 3 曲は、後期ソナタと呼ばれて、現実世界を超えた全宇宙的な雰囲気を持った別格の曲だと思っています。

耳が聞こえなくなったベートーヴェンは、時代に翻弄されながらも、強い意志で生き続けました。そのベートーヴェンの一生が、ピアノソナタ第 1 番から第 32 番までに投影されています。

順番に聴き進めると（第 20 番は第 4 番の前、第 19 番第 7 番より前の作品です。）、まるでベートーヴェンと会話している様な錯覚を覚えます。

この演奏会では、まだ難聴が殆ど進んでいなかった頃の作品である第 20 番、難聴になり始めた頃の作品である第 8 番「悲愴」、そして完全に聴覚を失った後の最終ソナタである第 32 番について、それぞれの違った良さを感じて頂ければと思います。また、その他の魅力溢れる作品も、概して作曲年代順に演奏します。作品を通して、ベートーヴェンとお話ししませんか？ コロナウィルスや自然災害にも負けない勇気を、ベートーヴェンから貰えるかも知れません。



菱田啓子 *Keiko Hishida*

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、東京藝術大学大学院音楽研究科修了、藝術学修士。

ピアニスト、鎌倉音楽家協会会員、鎌倉市小・中・高 学生音楽コンクール審査員、中日ピアノグレードテスト常任審査員・公開講座講師。

野村賞、日本モーツァルト音楽コンクールピアノソロ部門、PTNA ヤングピアニストコンペティション特級部門等で受賞。

海外アーティストとの共演、管弦楽との共演、企業等の依頼演奏会への出演、自主演奏会の企画を始め、病院音楽会、音楽収録、等演奏実績多数。横浜市ではくじらのお腹コンサートに出演。鎌倉市では、鎌倉音楽家協会 23 春のコンサート等出演、第 4 回母と子の名曲コンサート等を開催。鎌倉市生涯学習指導者及び藤沢市生涯学習指導者として、教養セミナーやレクチャーコンサートも多数。大学との音楽や音に関する共同研究を実施し、論文や学会報告をする。

ベートーヴェン、シューマン、ブラームス等のドイツ音楽を得意とする。9 月の国際学会 WMSCI2020 には、ベートーヴェンの難聴とピアノソナタの関係性に関する基礎研究等を報告。

ベートーヴェン方式の入場料

ベートーヴェンは、貴族だけでなく一般市民にも作品を聴いてほしかったので、高額な貴族入場料と、少額な市民入場料の両方を、座席に応じて細かく設定したとの事です。この演奏会も、大曲と小品をミックスして、専門家から子供さんまで楽しんで頂きたいので、真似をして入場料金を大人 3600 円（前売り 3000 円）から小学生 600 円（前売り 500 円）まで変化させてみました。

世界の架け橋

私達は、世界の架け橋を作る事、架け橋を作れる人材を育成する事を目指しています。今回は文化交流と音楽教育を通しての人材育成の一環として、ベートーヴェンと日本の皆様、特に、音楽の専門家だけでなく、音楽愛好家やお子様方との間に、架け橋を作ります。

♪ ご注意 ♪

新型コロナウィルスの感染拡大状況等により、主催者判断等で本演奏会を中止する事もございます。その際には、チケットは全額払い戻しさせていただきます。決行か中止か等の最新情報は、リリスホール（含む Web サイト）等に掲載させていただきます。

なお、決行の際には、標準的な感染予防対策を採らせて頂きます。検温や消毒等にご協力くださいませ。

ソナタ第 8 番とソナタ第 32 番以外の曲目を変更する場合がございます。何卒ご了承くださいませ。

このチラシは第 2 版です。情勢や状況に応じて更新を予定しております。

◆ 入場料 ◆

一般：3600 円（前売＝3000 円）
高齢者：2400 円（前売＝2000 円）
大学生：2400 円（前売＝2000 円）
高校生：1800 円（前売＝1500 円）

以下、要保護者同伴・プログラム無。

中学生：1200 円（前売＝1000 円）
小学生：600 円（前売＝500 円）
未就学児：無料

一般以外の方は、チケット購入時に身分を証明できる物をご提示ください。

中学生以下のお子様は、保護者同伴です。他のお客様のご迷惑にならない様に、状況に応じて母子室をご活用頂く、或いは出入口付近の座席にお座り頂き適宜一時ご退室頂く等、ご配慮をお願い致します。

